

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

企業理念である「情報技術で地元熊本を元気にする」をモットーにすべてのステークホルダーの満足度や利益が向上されるよう事業を推進し、地場企業が全国・世界で活躍できるようIT技術で支援するとともに、地域・世界がIT技術で「より高いレベルの経済生産性達成」に繋がるよう貢献する。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	ステークホルダーへクラウド等を利用した場所にとらわれないリモートワーク環境を提供することで生産性向上を図る。	リモートワーク環境の提供 2024年9月現在 25件 ↓ 2027年9月時点で50件へ
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	県内の高校、専門学校、大学と連携し、若者の県内就職を促進する。	採用の人数 2025年より毎年1名採用 2027年時 合計3名採用
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	二酸化炭素排出量の削減や電気・水道の消費量を抑えることで環境負荷を軽減する。	・再エネ電力供給への参加 2024年 未参加➡2027年 参加 ・蛍光灯のLED化 2024年 未実施➡2027年 実施

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

ITソフト開発業者である自社と、地元企業、販売パートナーとの間に信頼関係を構築するとともに、企業内部においても従業員一人ひとりの状況に応じ、個性、能力が発揮できるよう働きやすい職場環境の整備を図る。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	ステークホルダーへクラウド等を利用した場所にとらわれないリモートワーク環境を提供することで生産性向上を図る。	リモートワーク環境の提供 2021年9月現在 3件 ↓ 2024年9月時点で12件へ
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	目標達成に向け、クラウド等を利用したリモートワーク環境の構築を推進している。 お客様へのトラブル対応、会議などリモートで対応。	2024年9月時点で25件
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	県内の高校、専門学校、大学と連携し、若者の県内就職を促進する。	インターンシップ受け入れ 2021年 実施 1件受入 ↓ 2024年 年間 2件受入へ
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	コロナの影響もあったためかインターンシップの申し込みが少なかった。2024年採用は2名の実績。	2023年 年間 1件受入実績
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	二酸化炭素排出量の削減や電気・水道の消費量を抑えることで環境負荷を軽減する。	・社用車のエコカーへ入れ替え 現在、75% → 100%へ ・不要な電気消灯、水道利用量の削減を実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	目標達成へ向け、会社全体で取り組んでいる。	・社用車のエコカーへ入れ替え 現在、100% (目標達成) ・不要な電気消灯、水道利用量の削減を実施

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。
・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**